

長浜市立伊香具小学校

令和7年度
「わたしがやります！
学校CO₂ネットゼロ」
活動報告書

活動テーマ

花を育てCO₂を削減しよう！

取組の概要について

理科やSDGsの学習の中で、植物はCO₂を削減し、O₂を増加させるなど、人間を含む動物にとって大切なものであることを学んだ。そこで、学校や地域を花いっぱいにし、少しでもCO₂の削減につなげたいと考えた。委員会活動での啓発ポスターづくりや全校児童によるメイン花壇づくり、二人二鉢栽培を通して、花を育てることの大切さを学んだ。

1 実践の概要

(1) 花づくり

本校では、児童が花を育てることで花や木を愛する心を育てていきたいと考えており、花一杯の明るい学校を目指し、花の栽培に取り組んでいる。メイン花壇では、環境図書委員会を中心に、全校で花を育てている。春と秋の2回、メイン花壇のデザインを全校児童から募集し、児童の投票によりメイン花壇のデザインを決めている。

また、二人二鉢栽培を行った。1年と6年、2年と4年、3年と5年がペアを組み、それぞれの鉢と一緒に花を植え、大切に育てた。毎朝、登校時に鉢に水をやり、大切に育てた。

(2) 啓発ポスターづくり

5年社会科「自動車工業の盛んな地域」の学習では、自動車工場を見学し、環境に優しい自動車について学習を行った。その中で電気自動車やハイブリッドカーなど、二酸化炭素を出さない車や二酸化炭素の排出が少ない車などがあることを学習した。

一方、6年の理科の学習では、二酸化炭素は地球温暖化や気候変動の要因になっていることも学習した。短時間に大雨が降った回数が増えて、自然災害が発生している。

二酸化炭素の発生を抑制し、二酸化炭素を減らすにはどうすればいいかについて考えた。その結果、植物を育てることで二酸化炭素を減らすことができることを思いついた。このことを全校や地域に知らせようと、ポスターをつくり二酸化炭素削減を呼びかけた。

(3) 紙資源リサイクルの推進

本校では、各教室にリサイクルBOXを設置し

ている。

また、毎年、秋にPTA資源回収を行っている。保護者や教職員だけでなく、児童も資源回収に参加している。このような取組を通して、紙資源の大切さを学習している。

2 成果と課題

(1) 成果

ア 花づくり

児童が自分たちでデザインを決めることで、花壇への愛着が高まり、より一層花や木への関心が高まった。

イ 二人二鉢栽培

上学年が下学年に花の植え方を優しく教えてあげることができ、本校の伝統となっている。

ウ 啓発ポスターづくり

児童が学習したことを基に啓発ポスターを作製することで、CO₂を減らそうという意識が高まった。

(2) 課題

二人二鉢栽培や腐葉土づくりなどの活動で、児童の環境に対する意識は高まっているように感じる。保護者や地域へは、花の苗のプレゼントや学校HPで本校の取組を発信している。今後も保護者や地域とともにできる活動を実践していきたい。

学校名	長浜市立伊香具小学校
住所	長浜市木之本町大音1114
電話番号	0749-82-2209
E-mail	ikagu-sho@city.nagahama.lg.jp

メイン花壇



花壇デザインコンクール



二人二鉢栽培



腐葉土づくり



登校時の水やり



地域へ花の苗のプレゼント



啓発ポスター作り



子どもの感想

一から種を植えて、いつも水やりをがんばってよかったと思いました。今は、色とりどりの花がたくさん咲いて、今まで世話をしてくれてよかったと思いました。